



2022年6月9日

各 位

会 社 名 株式会社カラダノート
代 表 者 名 代表取締役 佐藤 竜也
(コード番号：4014 東証グロース)
問 合 せ 先 取締役コーポレート本部長 平岡 晃
(TEL 03-4431-3770)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年6月9日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2021年9月10日に公表しました2022年7月期（2021年8月1日～2022年7月31日）の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 当期の業績予想数値の修正（2021年8月1日～2022年7月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想（A）	百万円 1,400	百万円 280	百万円 280	百万円 176	円 銭 28.21
今回修正予想（B）	1,300	△210	△210	△220	△33.87
増 減 額（B－A）	△100	△490	△490	△396	△62.08
増 減 率（％）	△7.1%	-	-	-	-
（参考）前期実績 （2021年7月期）	1,002	223	208	139	23.47

2. 修正の理由

当社は、当事業年度（2022年7月期）より中長期的な事業の成長に向けたビジネスモデルの転換を進めるべく、前事業年度における売上の9割以上を占めるフロー型ビジネスからストック型収益（保険代理事業「かぞくの保険」、宅配水事業「カラダノートウォーター」）の拡大に向け、新規サービスの開発、コールセンターの体制強化や広告宣伝に先行投資をいたしました。

第3四半期会計期間においては、ビジネスモデルの転換を更に進めるべく、フロー型ビジネスでの保険領域への送客を一時的に停止し、ストック型ビジネスである自社保険代理事業へ送客リストの振り向けを実施いたしました。これにより、フロー時と比較し売上（成約）までのタイムラグが発生し、かつストック化に伴い売上が翌期以降へ少額かつ長期で按分されるため短期的な売上減少の影響をうけております。

当第3四半期会計期間におけるストック型ビジネスの累計契約者数は、前四半期末対比で約2倍と着実に積みあがっていることに加え、前四半期末において粗利LTV(※)/CACが健全水準である3倍を超えたことから、先行投資を継続することで来期以降の成長加速が見込まれる状況となっております。

一方で、フロー型ビジネスにおいては、ヘアケア・衛生用品関連商材への送客を引き続き実施し、好調に推移しております。

その結果、当第3四半期累計期間の売上高は949百万円（前年同期比24.5%増）となりました。営業損失は119百万円（前年同期192百万円の営業利益）、経常損失は118百万円（前年同期177百万円の経常利益）、四

半期純損失は126百万円（前年同期113百万円の四半期純利益）となりました。

上記の業績動向等を踏まえ、以下の要因により、業績の見通しを変更することといたしました。

1. スtock型ビジネスにおいて、粗利LTV(※)/CACが健全水準である3倍を超えたことから、フロー型ビジネスの主要送客領域である保険領域への送客リストを自社保険代理事業へ完全に切替えた事で短期的な売上計上におけるマイナス影響が生じる事
2. 法人向けStock商材の販売戦略を一部変更し、リモートワーカーの活用を自社事業向けにピボットし個人向けStockに注力する事
3. ヘルスケア領域や業務提携での大型案件において、当事業年度中での契約締結を見込んでいたものの、遅れが発生している事
4. 今後の更なる売上拡大に向け、広告宣伝およびコールセンター拡大に関連する投資を第2四半期より積極的に投下しており、期初予想と比較し約4億円を増額予定である事

(※)粗利LTVとは、LTVから直接変動コストを差し引いたLTVのこと

売上高は、フロー型ビジネスの主要送客領域である保険領域への送客リストを自社保険代理事業へ完全に切替えた事で、短期的な売上計上におけるマイナス影響を受け期初想定から減少する見込みとなりました。

営業損失は、来期以降の業績拡大のための先行投資として、広告宣伝費および外注費の増加の影響を受け減少する見込みとなりました。

一方で、役員報酬の減額等費用効率化を図り適正な事業運営に努めてまいります。

上記を主因とし、経常損失ならびに当期純損失につきましても減少する見込みでございます。

なお、今後の業績動向をふまえ、今回修正予想について再度修正が必要となる場合は、速やかに開示いたします。

※業績予想につきましては、本資料発表時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

以 上